

資料 No.6



コミュニティ・スクールの導入に向けて (学校運営協議会制度)



吉田町教育委員会

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）導入の目的

地域とともにある学校

学校運営の基本方針の承認

教職員・地盤住民・保護者で目標・ビジョンを共有

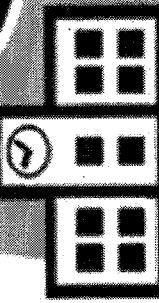
地域貢献

防犯・防災

小中一貫教育

キャリア教育

「熟読」の実施



見守り隊

HPによる情報公開

学校支援活動

公開授業

学校調査評価
PDCAサイクル

いじめ・不登校

地域学校協働活動

地域課題解決学習

学力向上

(これから)

(従来)

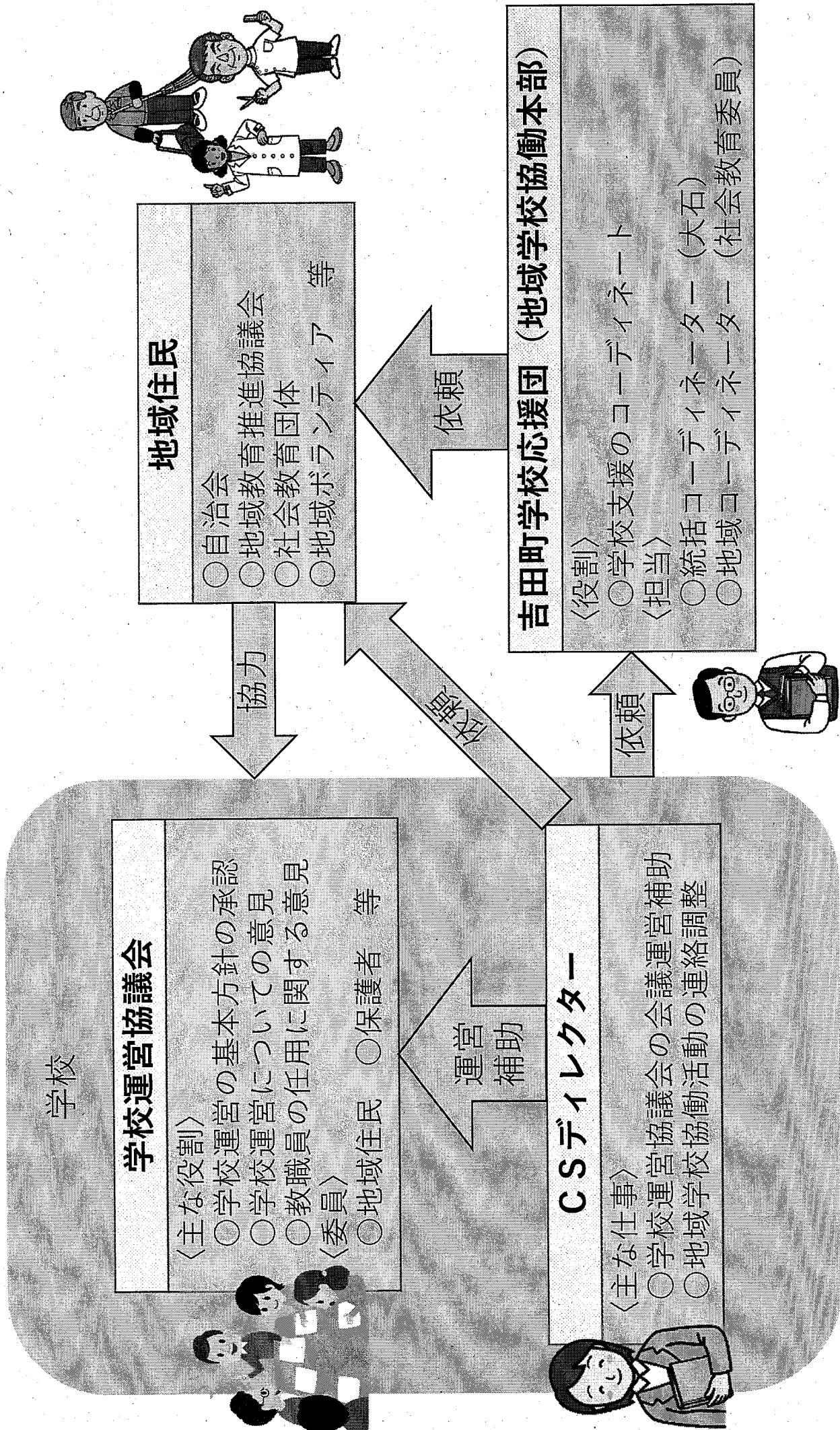
(出典) コミュニティ・スクールパンフレット2018 (平成30年8月) 文部科学省

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の仕組み

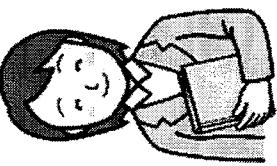


(出典) コミュニティ・スクールパンフレット2018（平成30年8月）文部科学省

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一體的推進



CSディレクターの活用方法（例）

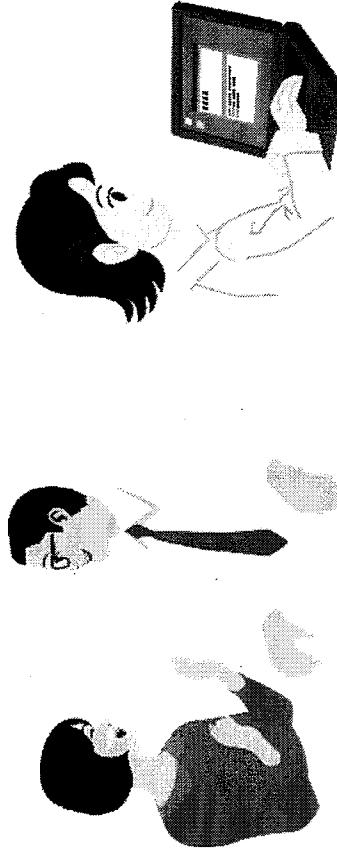


「CSディレクター」とは・・・
学校運営協議会の会議運営や、学校運営協議会委員との連絡・調整、学校種間との連絡・調整、分野横断的な活動の総合調整など、学校運営協議会に関する業務を担う地域人材です。

（出典）令和2年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実施要領Q & A（令和2年6月4日）文部科学省総合教育政策局

【業務内容例】

- 学校運営協議会の会議運営補助
 - ・会議資料の作成や印刷・会議の司会進行
 - ・会場の準備や片付け
- 学校運営協議会委員との連絡・調整
 - ・開催案内の作成や送付
- 学校種間との連絡・調整
 - ・他校CSディレクターとの情報共有
- 分野横断的な活動の総合調整
 - ・地域学校協働活動に係る連絡や調整



コミュニケーション・スクール導入に向けての口一ドマッシュ

令和2年度	令和3年度	令和4年度
コミュニケーション・スクール導入 に向けての準備開始	コミュニケーション・スクール導入 に向けて各校で試行	町内の全小中学校（4校）を コミュニケーション・スクール化
<u>10月30日（金）教育委員会</u>	<u>【各学校】</u> ○学校運営協議会の試行 ・学校評議員会や健全育成委員会等の既存の仕組みをベースに実施 ○CSデイレクターとの連絡 ○運営協議会委員会の説明	<u>【各学校】</u> ○学校運営協議会の実施 ○CSデイレクターの活用 【教育委員会】 ○CSデイレクターとの連携 ○保護者への説明
<u>11月6日（金）</u>	<u>【各学校】</u> ●事業内容説明 ●事業研修会 【教育委員会】 ○教育委員会規則の準備 ○CSデイレクター報酬の準備 ○各校教職員への説明	<u>【各学校】</u> ●事業内容説明 ●事業研修会 ●教頭会 ●実施方法等の検討 【教育委員会】 ○教育委員会規則の準備 ○CSデイレクター報酬の準備 ○各校教職員への説明
<u>11月18日（水）</u>	<u>【各学校】</u> ●事業内容説明 ●事業研修会 ●実施方法等の検討	

